

講義名	フィールドワーク		
科目区分	学部専門科目		
担当教員	西牟田 真希		
開講期・曜日・時限	前期 金曜日 1時限		
	2014年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 / 2014年度 サービス産業学部 観光学科 / 2014年度 総合政策学部 総合政策学科 / 2014年度 商学部 商学科 / 2013年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 / 2013年度 サービス産業学部 観光学科 / 2013年度 総合政策学部 総合政策学科 / 2013年度 商学部 商学科 / 2012年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		講義コード	51040

主題と概要

この講義では、社会調査を行う際の必要な問いの立て方や調べ方を学び、そのための基本的な概念と方法を学ぶことを目的とする。フィールドワーク法では特に、フィールドワークの技法、参与観察法、聞き取り（インタビュー）調査、ドキュメント分析について、調査事例を中心に授業を進める。必要な知識と調査方法を習得したのち、実際に調査計画にそって調査を実施する。調査後に、調査結果を整理して分析・考察を行い、調査報告書を完成させることを目指す。

到達目標

質的調査の意義を理解して、フィールドワークの技法を習得する。
各自で調査を企画・立案して質的調査を体験したのち、調査報告書を執筆する。

提出課題

単元ごとに授業課題（平常レポート）を実施する。授業課題の各要素を最後にまとめなおして調査報告書（期末レポート）として提出する。

評価の基準

授業の取り組み姿勢・平常レポート（40%）、期末レポート（60%）により、総合的に評価する。

履修にあたっての注意・助言他

本講義の前に社会調査に関する授業を受講していないなくても問題はないが、他の社会調査の科目をあわせて受講するのがのぞましい。

教科書

.使用しない.

プリント資料及び参考文献

三浦耕吉郎編『屠場（とじょう）みる・きく・たべる・かく 食肉センターで働く人びと』（見洋書房、2008）。桜井厚『インタビューの社会学 ライフストーリーの聞き方』（せりか書房、2002）。箕浦康子編『フィールドワークの技法と実際 マイクロ・エスノグラフィー入門』（ミネルヴァ書房、1999）。

授業計画

1. 本講義の概要と進め方
2. 社会調査とは何か
3. 質的調査の実際（1） 参与観察
4. 質的調査の実際（2） 聞き取り調査
5. 質的調査の実際（3） ドキュメント分析
6. 調査の立案・計画（1）
7. 調査の立案・計画（2）
8. 先行研究を読む（1）
9. 先行研究を読む（2）
10. 調査記録の方法と注意
11. 質的データの整理と分析（1）
12. 質的データの整理と分析（2）
13. 調査報告レポートの作成（1）
14. 調査報告レポートの作成（2）
15. 講義全体のまとめ

予習・復習

予習プリントを事前に読んでおくように指示する授業回がある。
授業課題および調査報告書は、単元事項をよく復習して、各自の課題レポートを作成すること。

備考

授業の進行具合によって、前後のカリキュラムを流動的に変更する場合がある。